

パワージェット 24Nパック

現場練混ぜ用 超速硬コンクリート

① 概要

「パワージェット 24Nパック」は、3時間で24N/mm²以上の圧縮強度を発現する現場練混ぜ用の超速硬コンクリートパックです。橋梁の伸縮装置取り換え工事用の材料としての作業性を確保しています。



② 特徴

- 施工現場の最適なタイミングで、超速硬コンクリートを施工できます。
- 現場の状況に合わせて必要な量を混練り打設でき、材料・時間のロスが減ります。
- パワージェット24Nパックの作業時間（現場練り～硬化までの時間）は、付属するパワージェットセッターの添加量で調整できます。
- パワージェット24Nパックは、3時間で24N/mm²の圧縮強度を発現し、長期的にも安定した強度増進が期待できます。

③ 積算

お手数ですが、お問い合わせください

<http://ni-imo-dev.demopage.jp//contact/>



パワージェット 24Nパック

現場練混ぜ用 超速硬コンクリート

荷 姿



モルタルパック
パワージェット24N
(20kg紙袋)



砂利パック
粗骨材
(15kgポリ袋)



硬化時間調整材
パワージェットセッター
(25gポリ袋)

パワージェット24Nパックは、橋梁の伸縮装置の取換え工事用の材料として作業性を追求しつつ、3時間で24N/mm²以上の圧縮強度を発現する現場練混ぜ用の超速硬コンクリートパックです。超速硬プレミックスモルタルと粗骨材(砂利)に加え、硬化時間調整材を現場での施工・配合管理がしやすい荷姿でご用意しています。

特 長

- (1) 施工現場の最適なタイミングで、超速硬コンクリートを施工出来ます。
- (2) 現場の状況に合わせて必要な量を混練り打設でき、材料・時間ロスが減ります。
- (3) パワージェット24Nパックの作業時間(現場練り~硬化までの時間)は、付属するパワージェットセッターの添加量で調整できます。
- (4) パワージェット24Nパックは、3時間で24N/mm²以上の圧縮強度を発現し、長期的にも安定した強度増進が期待できます。

用 途



緊急工事、橋梁の伸縮装置の取換え工事、コンクリート欠損断面補修、コンクリート床版補修、間詰め・埋戻し時のコンクリート工事

配合(例)

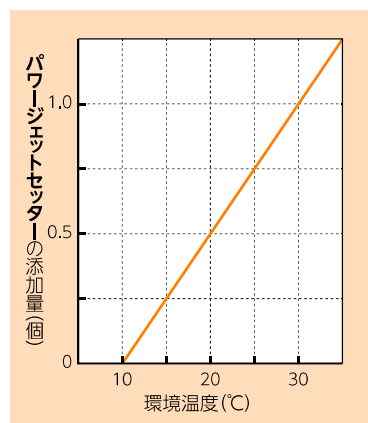
配合	モルタルパック	砂利パック	混練水量 (水道水)	練上がり量
	パワージェット24N (セメント+粗骨材+混和剤)	粗骨材 (Max15mm碎石)		
1パック	20kg	15kg	2.6~2.9ℓ	約15.8ℓ
1m ³	64パック			

無石綿 業務用

二瀬窯業株式会社

Making quality premix mortar through research and development

パワージェットセッターの添加量



物性(例)

温度(°C)	1セットあたりの混練水量	パワージェットセッターの添加量	スランプ(cm)	圧縮強度(N/mm ²)		
				3時間	6時間	7日
20°C	2.75%	0.5個	12.5	27.5	32.6	51.2

※仕上げまでの時間は30分

注意事項

1. **パワージェット24Nパック**は、1セットあたりの混練水は2.6～2.9%の範囲でご使用下さい。
2. モルタルパック（**パワージェット24N**）を練り上げてから砂利パック（粗骨材）を投入して下さい。
3. **パワージェット24Nパック**の練り上がり量は約15.8%です
4. ハンドリング時間の確保は、**パワージェットセッター**の添加量で調整し、混練水に溶かしてからご使用下さい。
5. 混練は、コンクリート用強制練りミキサーをご使用下さい。
6. 低温下では、練上がり温度を10°C以上にし、コンクリート打設後は保温養生を行って下さい。

※打設後の塗膜養生剤、ひび割れ予防用繊維等は現在ご使用の材料を施工仕様に従ってご使用下さい。

☆保管上の注意事項

- ・製品の保管は、湿気の少ない場所にパレット等を利用し、地面（床）より離して保管して下さい。
- ・風雨雪や直射日光のあたる場所は避け、必要に応じてシート掛けなど十分な養生を行って下さい。

☆取扱い上の注意事項

- ・取扱いには、適切な保護具（ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用して下さい。
- ・取扱後は、顔、手、口等は、水道水で洗浄して下さい。

☆安全上の注意事項【応急処置】

- ・目に入った場合は、速やかに多量の水道水で目を洗い、状況に応じて眼科医師の診断を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、付着した部分を石鹸で洗い流した後、状況に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ・吸入して気分が悪くなった場合は、速やかに空気の新鮮な場所に移動してうがい等を行って下さい。
気分が優れない場合は、状況に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、多量の水道水を飲み吐きだした後、直ちに医師の診断を受けて下さい。

☆輸送上の注意事項

- ・紙袋である為、荷積みに注意し煮崩れ防止等に配慮して下さい。
- ・紙袋である為、降雨等の水濡れ防止に配慮して下さい。

☆漏出時の注意事項

- ・飛散した粉末は、掃除機等で吸い取って回収して下さい。

☆廃棄上の注意事項

- ・内部で廃棄処理する場合は、該当法規に従って廃棄物処理を行って下さい。（国、都道府県並びに地方の法規、条例に従って下さい。）
- ・外部に委託する場合は、法的に許可を受けた廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託して下さい。

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい